

JFAU-12サッカーリーグ2020山梨県 レギュレーション(案)

項目	内 容	説 明
名称	JFAU-12サッカーリーグ2020山梨	2017年11月よりJFAブランディング競技会名称変更によりJFAの公式大会として名称を「JFAU-12サッカーリーグ20××ラウンド名」とした。
主催	(一社)山梨県サッカー協会	公式戦への参加は、4種登録チームの義務であり、本大会の目的を理解し、その運営に協力することを求めるものであることを意味している。
主管	(一社)山梨県サッカー協会 4種委員会U-12リーグ運営委員会	4種委員会での主管組織を明示した。 リーグ全体の運営をU-12リーグ運営委員会が、各グループリーグの実施を各グループごとの実行委員会が行う。
後援		後援団体等があった場合は掲示する。
期 間	次の期間において4種委員会が指定する日に実施する。 2020年4月～10月の期間内に「リーグ戦デー」を定め開催する。 2020年①4月5日(日)、②4月19日(日)、③5月10日(日)、④5月31日(日)、⑤6月14日(日)、⑥6月28日(日)、⑦7月19日(日)、⑧8月9日(日)、⑨9月6日(日)、⑩10月4日(日)	「U-12リーグ戦デー」の指定を行うことを示している。
会 場	各U-12リーグ グループ実行委員会での確保 山梨県4種委員会(U-12リーグ運営委員会)による確保 2020年	会場確保に当たっては、各グループごとに「U-12リーグ戦デー」に会場を確保することが原則とする。 4種委員会が、年間通じて会場の一部を確保すると共に、提供調整を行う。
目 的	U-12リーグは、山梨のサッカー文化の創出を図るとともに、日本サッカーの将来を支える選手の育成環境として、トレーニング成果、課題を引き出す機会を提供することを目的とする。	年間を通じてリーグを開催し、日本の将来を担う子どもたちのサッカーへの興味・関心を深め、サッカーの技術・理解を向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目指し、個々の選手を育てるためのゲーム環境を提供する。 目的を達成するため以下の考え方でリーグを構築します。 ①U-10年代からの継続した育成を目指します。 ②拮抗したリーグ戦を目指します。 ③価値のあるリーグ戦を構築します。 ④チャレンジできる環境を構築します。 ⑤リーグ戦の継続性を構築します。
目 的 の 共 有	本U-12リーグは、育成に目を向け、チームエゴに偏ることなく、指導者、保護者等関係者が協力して環境づくりに取り組むことで実現するリーグである。 目的を共有して事業運営に当たるため、以下の取り組みを行う。 ①グループリーグ実行委員会の設置による全チームの運営協力。 ②リーグ運営委員会の全体運営管理、指導。 ③技術部、審判部の関わりによる指導者育成体制の確立。 ④各チーム保護者も含めたサッカー文化の醸成。	各チームで目的を十分に認識した上で、公式戦の意味、試合の位置づけを理解し、試合結果の評価と課題への取り組みを選手、指導者が行うことが目指すべき姿である。 目的を共有した上で各チームの責務を示した。 ①グループリーグのすべての参加チームが、リーグを実施する主管者である。 ②各グループリーグは、リーグ運営委員会より運営管理、指導を受ける。 ③技術部、審判部は、指導者育成体制の確立への取り組みを提案し、各グループリーグはこれを実施する。 ④サッカー文化(サッカーを楽しむ、個の育成を図る)の醸成には、各チーム保護者も含めた理解と協力が不可欠である。
グ ル ー プ 編 成	チャンピオンズリーグ	グループリーグは、拮抗した試合環境を作るため3つの段階に分けてリーグを構成する。リーグ戦の定着からリーグを通じた育成・強化へと歩みを進めるための枠組みとなります。 ①グループリーグ24チーム (12チーム×2グループ) ・2021年度よりグループリーグ内に「チャンピオンズリーグ」を設置します。 ・Gグループ構成はチャンピオンズリーグ(8チーム)とグループリーグ(8チーム×2グループ)となります。 ②ビーチリーグ ③ストロベリーリーグ
	8チーム	
	2021年度より、チャンピオンズリーグを設置する。 山梨県最上位レベルで拮抗したゲーム環境を提供するため最大8チームで構成する。 【構成】 ① U-11リーグ終了後2グループの上位3チーム(6チーム) ② JA全農杯決勝進出2チーム ③ ①と②チームが重複した場合は、U-11リーグ4位のチームより追加 ■2020年度はチャンピオンズリーグを編成しない。	
	グループリーグ(Gリーグ)	
	G-レッド 8チーム G-ホワイト 8チーム	チャンピオンズリーグを目指し切磋琢磨 ハイクラスの段階のリーグを「グループリーグ」と称し、略称を「Gリーグ」とする。
	2021年度より、GグループはG-レッド・8チーム、G-ホワイト8チームの最大16チームで構成する。 Pグループ上位はGグループ参入入れ替え戦に出場することが出来る。 また、地域より推薦を受けたチームの入れ替え戦出場を認める。 【構成】 ①2020年度U-11リーグGグループ24チームの内、チャンピオンズリーグ参入チームを除く16チームで構成する。 ②入れ替え戦、Gグループ下位8チームとPグループ上位8チーム。 ③地域推薦チームがある場合は②の入れ替え戦に出場できる。 ④同一チーム(4種登録チーム)から2チームが出場することは出来ない。 ■2020年度のGグループは2019年度同様希望チームによる編成を行う。 ■2020年度はチャンピオンズリーグを編成しないためGグループは3つのパートで行う。	①「地域推薦枠」とは、U-11リーグ戦参入時に関し、特別に地域より推薦を受けたチームに与える。新規登録チームや6年生が少ないが5年生が特にハイレベルであると認められたチーム。 ■2020年のGグループ編成について、2019年度U-11リーグ結果を反映することは、リーグ開始時に想定されていないことや、U-12リーグを優先しU-11に出場していないチームが有ることも考慮しなければならぬ。また、順位付けの試合を実施するなど各地域判断により拮抗したグループ造りの判断をしていることから、2019年度同様に参加チームの希望によりグループ編成を行うことといたしました。尚、希望チームによる編成から、あらかじめ決められたチーム数に編成となる2020年度U-11リーグへの移行時にはチーム数の調整を行います。
	G-レッド 8チーム G-ホワイト8チーム G-ブルー8チーム	

項目	内容		説明				
	ピーチリーグ(Pリーグ)		<p>将来チャンピオンズリーグやグループリーグ昇格を目指す意思を持つチーム対象に「ピーチリーグ」と称し略称を「Pリーグ」とする。 U-11(5年生以下)チームの参加も可能とする。 1グループ12チームを基本とするがエントリー数によっては、運営委員会により2グループや12チーム以下で編成も行う。理事会承認を必要とする。</p>				
	P-レッド 12チーム	P-ホワイト 12チーム					
	<p>Pグループは、Gグループ(チャンピオンズリーグ含む)参入を目指す意思を持つチームを対象としたリーグ 最大で24チームとする。 【構成】 ①P-レッド12チーム、P-ホワイト12チーム</p>						
	ストロベリーリーグ(Sリーグ)						
	S-レッド	S-ホワイト	S-ブルー	なでしこ			<p>育成リーグとして、ゲームを経験する環境を提供することを目的に「ストロベリーリーグ」と称し「Sリーグ」を開催する。 勝利を追求することを目的としないが、一試合の価値は全カテゴリー共通であることから順位付けは行う。</p> <p>■今後女子チームが普及し、なでしこリーグ以外のグループへの参加希望チームが出現する状況となった場合は検討していきます。 ■女子選手の特例について ・2018年度よりリーグに参加する女子選手は登録チームの選手証を以て、なでしこリーグに参加する女子チームにも登録選手として参加を認める。</p>
	<p>Sグループは、勝敗よりもゲームを通じてチャレンジできる環境を重視するリーグ。 【構成】 ①参加チーム数によりグループ数を調整する。 ②1グループ最大で20チームとする。 ■女子チームなでしこリーグについて ・2018年度より女子選手の普及及び育成強化推進のためU-12リーグSグループに女子チームのなでしこリーグを設置しています。</p>						
参加資格	1	日本サッカー協会に第4種加盟し、山梨県4種委員会に所属するチームであること。 当該チームに所属する選手であること。					
	2	複数エントリーを希望する場合は、加盟チームに対し2チームまで出場を認める。 但し、チャンピオンズリーグ及びグループリーグにおいては登録チームから1チームのみ参加が認められ、2チーム目以降は参加することは出来ない。		<p>参加の特例① *このリーグが育成を目的とするリーグであることから、出場機会を確保するための特例。 2チーム以上の参加は、加盟チームへの配慮であるから、それ以上参加させたい場合は2チーム登録をすること。 *チームとしての参加(グループリーグ運営協力も含むチームの責務が担保されること)が前提となる。 登録チームから1チームのみ参加が可能とする理由:.....全日本シードやナンバーワンを目指す環境においては2チームが在籍することは推奨できない。</p>			
	3	U-11チームの参加を認める。 但し、ピーチグループとストロベリーグループへの参加とし、グループリーグ及びチャンピオンズリーグへの参加は認めない。 尚、U-12リーグに複数エントリーしているチームの、U-11リーグへの参加を認めます。(U-12リーグ参加2チームの制限を受けません)		<p>参加の特例② U-10からU-11からとステップアップをしていく中ですでに高いレベルを持ちU-12リーグに参入して拮抗した試合を経験できるチームがあればその場を提供することはリーグを通じて一貫した育成環境を整えるうえで必要と考える。 U-11チームの構成は5年生以下となります。</p>			
	4	U-12リーグへのチームエントリーは、運営委員会が指定する日までに各地区理事を通じて行うものとする。 本リーグ戦ではKICKOFF大会エントリーシステムを使用いたしません。エントリー票は自チームサイトから印刷する「チーム登録選手一覧票」を使用することといたします。		<p>・選手確認は、【メンバー表】と【チーム登録選手一覧票】又は【選手登録カード】(いずれも顔写真付き)で運用する。 ※シーズンが長期であることや運営は各カテゴリーやグループで行い警告退場等もグループで管理している(背番号の変更も可能)ことを考慮。【チーム登録選手一覧表】をエントリー票とすることでチーム管理が容易となる</p>			
	5	シーズン(リーグ開催期間中)に同一選手が本リーグ内の異なるチームへ移籍後、再び本リーグに出場する場合は、JFA「サッカー選手の登録と移籍等に関する規則」に準ずる。 ただし、加盟チーム内で複数エントリーをする場合は、選手のステップアップ等によるチーム間の移動を認める。		<p>シーズンは、各チームが属するリーグの最初の公式試合の日から、最終の公式試合の日までの期間とする。 選手は、1つのシーズン期間中につき、最大3つのチームに登録することができる。 この期間中、選手は、最大2チームのために公式試合に出場する資格を有する。</p>			
	6	資格について疑義が提出されたときは、本リーグ運営委員会において審議する。		リーグ運営の課題解決機関は、U-12リーグ運営委員会である。			
	7	2018年度より女子選手に対しては普及及び育成の観点からリーグにおいては参加が容易となるよう特例を設けています。		2018年度よりリーグに参加する女子選手は自身の登録チームの選手証を以て、U-12サッカーリーグに参加する「女子チーム」への参加を認めています。			
選手の登録	1	前項の資格を有する選手の登録人数は制限されない。		エントリーチームの登録制限に関する人数制限規定は設けない。			
	2	前項の資格を有する選手の年齢条件は制限されない。		U-11(5年生)以下の選手であっても参加できる。			
	3	KICKOFFより印刷した「チーム登録選手一覧表」がエントリー票となります。 エントリー票は、各リーグ開幕までに各グループ実行委員会に提出する。 チーム役員・選手に変更がある場合は再提出が必要となる。		<p>選手の登録は通常どおりKICKOFF「チーム・選手」で登録された選手であることが必要となります。 リーグ戦に出場するためには、追加登録の最終承認後、登録料の支払い終了後となります。 ※4種リーグ戦においてはカテゴリーに関わらず大会エントリーシステムは使用いたしません。</p>			
	4						
試合方法	1	試合時間は、40分(20分ハーフ)とし、ハーフタイムのインターバルは原則として5分とする。延長は行わない。		選手への出場機会、プレー機会の確保を担保するため、20分ハーフの試合時間とする。			
	2	競技規則は当該年度財団法人日本サッカー協会の競技規則、ならびに8人制サッカールールと審判法をベースに、山梨県U-12リーグ実施のガイドラインに基づき行う。 期間中競技規則の改定がある場合は4種理事会の決定に従う。 ●「山梨県U-12リーグ実施のガイドライン」を策定する。					

項目	内 容		説 明
審判	1	主審による一人審判制とするが、補助審判として1名がサポートする。	主審と補助審判の役割等については、山梨県U-12リーグ実施のガイドラインにおいて規定する。
	2	競技規則当該年度財団法人日本サッカー協会の競技規則、ならびに8人制サッカールールと審判法をベースに、山梨県U-12リーグ実施のガイドラインに基づき行う。 ●「山梨県U-12リーグ実施のガイドライン」を策定する。	
ルールの	1	競技規則は当該年度財団法人日本サッカー協会の競技規則、ならびに8人制サッカールールと審判法をベースに、山梨県U-12リーグ実施のガイドラインに基づき行う。 ●「山梨県U-12リーグ実施のガイドライン」を策定する。	
	2	警告、退場などの取り扱いは、これまでの4種大会に準じて行う。	警告、退場等の取り扱いについては、山梨県U-12リーグ実施のガイドラインにおいて規定する。
ユニフォーム	1	メンバー表に記載した1着以上のユニフォーム(シャツ、ショーツ、及びソックス)を試合会場に持参し、着用しなければならない。(2着以上の持参が望ましい)	競技者の用具については山梨県U-12リーグ実施のガイドラインに記載していましたが、2020年度より「選手の用具に関する運用緩和」に関し①ソックスステープ等の色、②アンダーシャツ、アンダーショーツ、タイツの色、③正・副2着のユニフォームの準備と組合せの決定について、各競技会のレベルに応じた選手の用具に関する運用緩和の内容に沿った運用とするため、本レギュレーションに内容を明記することとした。
	2	①ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、主たる色が同系色であれば着用することが出来る。 ②ゴールキーパーのユニフォームについて、ショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良い。 ③主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断した時は、両チーム立会いのもとに、その試合においていずれのチームがピブス等を着用することを決定する。 ④ソックスにテープ又はその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。 ⑤アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。 ⑥アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。	
グループ順位決定	1	試合の勝者は3点、引き分けは1点、敗者は0点の勝点が与えられ、勝点の多い順に、順位を決定する。ただし、最終合計点が同一の場合には、以下の順序により決定する。 (1) 得失点差 (2) 総得点の多少 (3) 該当チームの対戦成績	
	2	「チームの都合」によりグループリーグに出場できず不戦敗となる場合や、「予期せぬ理由」により没収試合となる場合は、その扱いを0-5のスコアとする。	本リーグは予め決められたマッチデーに開催される4種公式戦です。 「予期せぬ事情」とは ①試合中に競技選手の数6人を下回った場合 ②リーグ中に試合の消化が不可能となる要因が生じた場合 U-12リーグは山梨県4種委員会公式戦として開催され、これに優先する地域大会等はないことを理解の上実施されるものとする。
入れ替え	1	①2021年度U-12リーグ編成時に、前年度U-11リーグGグループ下位と同Pグループ上位による入れ替え戦を行う。	より拮抗したリーグ戦、チャレンジできる環境の構築を目的に入れ替え戦を導入します。
	2	②2021年度U-11リーグ編成時に、同年度U-12リーグGグループ下位と同Pグループ上位による入れ替え戦を行う。 ※地域推薦により運営委員会で認められたチームはU-11リーグ編成時に限り入れ替え戦に参入することが出来る。	地域推薦とは、新規参入チームや既存チームでも6年生が少ないなど5年生が高レベルであるなど、地域において実力が認められ、地域推薦を得られる場合にU-11リーグ編成時限り入れ替え戦に出場することを認める。
	3	入れ替え戦は、リーグ戦順位により予め決められた組合せにより実施する。 ①入れ替え戦はU-11リーグに出場する5年生以下のチームで実施する。 ②試合時間は20分5分20分とし、時間内に勝敗が決しない場合は6分(3分×3分)の延長戦を行い、尚決しない場合はPK戦(3人)方式で昇格チームを決定する。	入れ替え戦の日程については年間スケジュールを作成する中で調整をしていく。 半日程度で終了する対戦とすることで1試合の結果に注目した取り組みとなる。一貫的育成リーグの主旨を実現する意味からもトライする場を提供したい。
	4	①Pグループ出場しているU-11チームがPグループ1位、2位となった場合は入れ替え戦対象から除外する。その場合、入れ替え戦出場の繰り上げチームはなし、当該入れ替え戦は実施しない。 ②U-12リーグGグループでの結果にかかわらず、移行するU-11チームの編成が困難でU-11リーグGグループ在籍を希望しないチームが生じた場合は、U-11リーグPグループ又はSグループへの降格を認める。	■Gグループに参加しているチームの2チーム目がPグループ1位・2位となった場合をいう。 ※但し、Gグループに参加していない場合は、入れ替え戦に出場することが出来る。
シード	1	本リーグ成績によるシードについて 「JFAU-12選手権山梨県大会」シード16チームに反映する。 ①JFAU-12リーグ終了後チャンピオンズリーグ成績順に8チーム。 ②Gグループ上位8チーム。 但し、2020年度においては、チャンピオンズリーグを設置しないことから、これまで通りGグループ上位8チームの結果を反映する。	※ニッサングリーンカップシードは、JFAU-12選手権山梨県大会上位8チームとなります。
	1	各グループリーグにおいて、それぞれ1位となったチームを表彰する。	

項目	内 容		説 明
表彰	2	フェアプレー賞を設け表彰する。	(フェアプレー賞の選考) フェアプレー賞の選考は、グリーンカードの活用、自立した選手、リスペクトの姿勢なども含めを新たに【U-12リーグフェアプレー表彰選考内規】を定める。 YFA4種委員会より表彰